

## 2-3. 砥部焼きを作る

目的： 人類は金属を使用する以前から土器と言う形でセラミックスを利用してきている。土器は粘土を成型し、焼成して作るものです。製造方法は、古いものですが、現在でも陶磁器はもとより、ファインセラミックスや粉末冶金といった近代産業に不可欠な製造プロセスです。そこで、松山地方の伝統産業である砥部焼きを体験し、このセラミックス製造プロセスについて学ぶ。

### 実験装置

陶芸用電気炉 (還元焼成可)

手ロクロ

素材、粘土、釉薬

その他

### 実験手順

1. セラミックスの製造プロセスについて、簡単な講義
2. 実験についての説明
3. 砥部焼きの作製  
(ろくろ成型による砥部焼きの作製、還元焼成の意味、釉薬と絵付け)
4. 収縮率、吸水率、密度の測定

### 考察

焼成による形状の変化

重量の変化

吸水率と気孔

酸化焼成と還元焼成

参考

砥部焼の製作工程

